

感染拡大の懸念を
払しょくできない限り、
東京五輪は

延期か中止を!

コロナ対策に
ヒト・モノ・カネの集中を。

安心・安全の東京五輪 —— こんな発言を東京都や政府は、根拠を示さないまま繰り返すばかりである。本当に感染拡大を招かない東京五輪は可能なのか？ 世界から変異株が東京に集まり感染が広がり、それが世界に拡散することはないのか？

数々の疑問に対して説得力ある説明がない。どうなるかわからないが、東京五輪は強行する。こんな賭けは許されない。

アスリートをはじめ、多くの人々の思いが詰まった東京五輪。なんとか成功させたいという願いは誰もが持っている。

しかし、今、平時ではない。コロナ感染症という危機に見舞われている。しかも、五輪は通常のイベントとは桁違いのヒト・モノ・カネが割かれる。一旦、五輪が始まってしまえば、パラリンピック終了まで途中で止めることは事実上困難である。

今はコロナ危機から脱するために、リスクを排し、あらゆる資源をコロナ対策に集中する時だ。感染を拡大させないための確かな対策を示し、感染拡大の懸念を払しょくできない限り、東京五輪は涙をのんで、延期できなければ中止するしかない。

私たちは都議会で大きな勢力となり、コロナ対策にヒト・モノ・カネを集中する。

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan



ZEROコロナで乗り越える。

重点政策
コロナ+5

- ① 感染の繰り返しを封じ込める ZEROコロナ戦略に転換し、生活と経済を力強く再生させます。
- ② 正確なワクチン情報を提供し、公正・迅速な接種を実現します。
- ③ 積極的な PCR 検査で、感染の連鎖を断ちます。
- ④ 医療体制・保健所体制を強化・拡充します。
- ⑤ 10万円以上の定額給付金の実現を目指します。

立憲民主党の
zeroコロナ戦略

withコロナからZEROコロナへ

with
コロナ

社会経済と感染対策の両立。
感染抑制と感染拡大の波を繰り返し、
生活不安・経済低迷が続く



zero
コロナ

感染拡大の繰り返しを防ぐことで
早期に通常に近い生活・経済活動を取り戻す戦略

あなたのための政治。

1 経済「ひとを中心とした経済成長」

- 気候変動はもちろん、新しい産業をつくり持続可能な社会にする「サステナブル・リカバリー」の視点で、東京の成長戦略を進めます。
- デジタル化を推進します。不慣れな人も含め、誰一人取り残しません。
- 2万人超の雇用を創出、状況に応じてさらに拡充します。
- 同一労働同一賃金の推進や公契約条例の制定など、賃金アップに取り組みます。
- カジノの誘致には反対します。

2 子ども「子ども最優先」

- 経済的な支援策を拡充し、子育て世帯の家計を支えます。(例：学校給食の無償化、給付型奨学金の拡充等)
- 特に多子世帯・ひとり親に着目した支援を拡充します(例：保育所利用負担の軽減、児童育成手当の拡充、養育費立替保証の推進等)
- 少人数学級を早期に実現するとともに、ひとり1端末での常時接続授業の実施など、きめ細かい教育を推進します。

3 多様性「ひとが人として生きる」

- いじめや各種ハラスメントの解消、ヘイトスピーチを含め、あらゆる差別の解消に取り組みます。
- ジェンダー視点ですべての事業を見直し総点検で、ジェンダー平等社会を実現します。
- 東京都版パートナーシップ制度を創設します。
- ペット殺処分ゼロを継続・徹底します。
- アニマルウェルフェアを踏まえた適正飼育を推進します。

4 暮らし「生活と命を守る」

- 誰もが受けられる「ベーシックサービス」の実現に向け、福祉や介護などの施策を拡充します。
- 複合災害に備え、避難所の密回避対策、ホテルなど、新たな避難先確保を進めます。
- 救急搬送時間を短縮するため、全国平均以下、39.5分以内を目標して取り組みます。

5 行財政・議会改革「忖度や不正を許さない！」

- 知事の政策決定に関わる情報も積極的に公開。都政の検証に活かします。
- 「天下り」を厳しくチェック。公金の適正支出に取り組みます。
- 都議定数の見直しや「通年議会」の実施など、議会改革を進めます。
- 是々非々の立場で、議会としてのチェック機能をしっかり果たします。

立憲都連「東京政策 2021」
完全版データはこちら

